

経営会議の内容

日時・場所	平成21年11月19日(木) 13:00 ~ 13:40 政策会議室
出席者	市長、副市長、教育長、病院長、市長室長、政策部長、総務部長、市民経済部長、環境農政部長、健康福祉部長、こども部長、文化スポーツ部長、街づくり計画部長、都市施設部長、病院事務局長、消防長、教育部長、議会事務局長、こども総務課長、総合政策課長、総合政策課総合政策担当係長
件名	大和市次世代育成支援行動計画(後期計画)の骨子について
提出理由	次世代育成支援行動計画(後期計画)の策定にあたり、意見公募手続きによる市民参加等を進める必要から、骨子について確認したいため
会議経過	【主な意見等】 ・前期計画において位置づけられていた個別事業の数と、後期計画で位置づけられる予定の個別事業の数については、それぞれどれくらいになっているのか。また、前期計画における事業の結果はどの様になっているのか。 (所管部) 前期計画における個別事業の数は150事業であり、62事業についてはすでに目標を達成しており、66事業についてもH21年度末までには目標達成できる見込みである。廃止された1事業を除き、目標達成に至らなかった21事業については後期計画に引き継ぐこととした上で、後期計画については、182事業を予定している。 ・バリアフリー化や、ユニバーサルデザイン化などの施策については、それぞれの所管課などと連携を図って進めていくのか。 (所管部) 策定にあたって盛り込むべき内容については、法に基づく指定もあるが、それぞれの所管課と連携を図りながら取り組んできている。 ・認定こども園制度の活用はどうなっているのか。 (所管部) 市内に17園の幼稚園があるが、この制度の適用は無い。会計処理上の問題など課題は多いが、最近では、幼稚園の方でもこの制度に対する柔軟な理解が得られてきているので、前向きに検討していきたい。 ・認可保育園の増設等は、どの様になっているのか。 (所管部) 後期計画においても、開設要望もいくつかあることから、財源との関係を整理しながら検討していく。また、新設に限らず、既存園の増設も考えていきたい。 ・南部の保育園では一部定員に空きがあるなど待機児童の偏在があると思うが、通園バスの運行などは検討できないか。 (所管部) 検討を行ってはいるものの、財政的な問題や、道路事情等によって困難であると考えている。 ・合計特殊出生率の記載などは考えているのか。 (所管部) 計画の中には盛り込んでいく。
会議結果	案のとおり進めていく